

令和3年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」作文小学生の部 県知事賞 優秀賞

「 自ぜんさいがいについて 」

鹿児島県 曾於市立財部小学校 3年 <sup>かわばた</sup>川畑 <sup>ひまり</sup>陽葵

わたしは、さいきんテレビで見たしずおか県あた海市でおきた土石りゅうさいがいのニュースを見て、とてもびっくりしました。雨が長くつづく<sup>と</sup>地面が弱くな<sup>って</sup>土石りゅう<sup>として</sup>山からながれてくるえいぞうは、とてもこわい<sup>と</sup>思いました。また、かごしまや近くの県でもいろんなさいがいがおこっていることをお父さん、お兄ちゃんに教えてもらいました。

かごしまでは、毎年たくさんの台風が通っている<sup>ひが</sup>いがおこっています。きょ年9月にかこさいだい<sup>と</sup>言われていた、台風10号がきたときは木がたおれたりくま本県では、きょ年の7月に人吉市で大雨によるこうずい<sup>ひが</sup>いで川があふれてたくさんの家に水が入ってしまったそうです。

こういう自ぜんさいがいは、とつぜんおこることが多くてどうしたらいいかわからなくなると思っています。だから、日ごろから安全たいさく<sup>を</sup>考えることが大事だ<sup>よ</sup>とお父さんが教えてくれました。

まずは、「自分からきけん<sup>な</sup>場所<sup>に</sup>いかない」です。雨がふっている川や台風のときに外にでないなど、自分でできる安全たいさく<sup>を</sup>とりたい<sup>と</sup>思っています。次に「いざ<sup>という</sup>ときにすぐにひなん<sup>できるように</sup>する」です。自分がすんでいる所があぶなくなったらすぐにひなん<sup>できるように</sup>ひなん場所<sup>を</sup>調べておくことが大事だ<sup>としり</sup>ました。ちなみにたからべのひなん場所<sup>を</sup>調べたらたからべ小学校もひなん場所<sup>になって</sup>いてびっくりしました。また、すぐにひなん<sup>できるように</sup>テレビなどで、さいがい<sup>じょうほう</sup>を調べることも大事だ<sup>と</sup>思っています。さいきんでは、けいたい電話<sup>に</sup>ちよくせつさいがいメール<sup>が入る</sup>ようになっているそうです。いろんなじょうほう<sup>を</sup>しっかり見て、行動したい<sup>と</sup>思っています。

自ぜんさいがいは、とてもこわいもの<sup>だけ</sup>ど、日ごろから安全<sup>について</sup>考えながら生活<sup>して</sup>いきたい<sup>と</sup>思っています。